



10月29日

中間東校区

自主防災訓練



9時 防災無線が鳴り、自治会長は住民に避難誘導を指示する。



指定避難所である
中間東小学校体育館に集まる



各自治会で人数確認
足の悪い方に椅子を譲り合う



中間市消防本部警防課長
伊藤裕之さんから防災講話



安全安心まちづくり課防災危機管理
指導員 池野秀博さんによる講話
「熊本地震から得たもの」



雨の降る中、約260名の方が参加。
災害時の備えとして カンパン・缶詰を
配布いたしました。

いざという時に、どうすればいいか・・・

体験談を踏まえてのお話は、とても勉強になりました。避難の際は、電気・ガス・水道の元栓を閉めておかないと火災の恐れがあること、また熊本地震では物資を配給するための車がなかったため、家庭での備えが重要であるということでした。

日ごろから、必要なものの準備や避難経路の確認をしておくことが大事ですね。

